

平成 28 年度 病院事業決算状況

都道府県名 愛媛県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	今治病院	3
-	南宇和病院	4
-	新居浜病院	5
宇和島市	市立宇和島病院	6
宇和島市	宇和島市立吉田病院	7
宇和島市	宇和島市立津島病院	8
八幡浜市	市立八幡浜総合病院	9
西条市	西条市立周桑病院	10
大洲市	大洲病院	11
西予市	市立西予市民病院	12
西予市	市立野村病院	13
久万高原町	国保病院	14
鬼北町	北宇和病院	15
愛南町	愛南町国保一本松病院	16

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	75,928 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	824	75.4	79.6	84.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	3	-	-	2.9
計	827	75.1	79.3	83.9
平均在院日数（一般病床のみ）		10.8	11.5	12.7

設立団体の状況		
人口（人）	1,385,262	
決算規模（千円）	607,609,602	
標準財政規模（千円）	356,502,131	
財政力指数	0.42524	
経常収支比率（%）	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.8
	将来負担比率（%）	149.3

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	29,620,141			
1 経常収益	29,620,141			
(1) 医業収益	26,442,931			
入院収益	18,357,618			
外来収益	6,668,989			
診療収入計	25,026,607			
その他医業収益	1,416,324			
(うち他会計負担金)	680,542			
(2) 医業外収益	3,177,210			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,489,811			
(うち長期前受金戻入)	1,455,633			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	29,147,437			
2 経常費用	29,147,437			
(1) 医業費用	27,643,491			
職員給与費	13,416,470	50.7	56.1	50.8
材料費	7,512,577	28.4	23.9	27.3
(うち薬品費)	3,389,628	12.8	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,122,949	15.6	10.9	12.6
減価償却費	2,411,861	9.1	9.3	8.6
経費	4,143,036	15.7	23.1	20.7
(うち委託料)	2,781,737	10.5	11.1	11.4
研究研修費	151,537			
資産減耗費	8,010			
(2) 医業外費用	1,503,946			
(うち支払利息)	447,531	1.7	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	472,704			
純損益	472,704			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.6		97.9	99.3
医業収支比率	95.7		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	8.2		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	7.3		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	94.2		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	53,843,827
1 固定資産	43,443,823
(1) 有形固定資産	41,482,341
(2) 無形固定資産	5,140
(3) 投資その他の資産	1,956,342
2 流動資産	10,400,004
(1) 現金及び預金	2,644,028
(2) 未収金及び未収収益	7,741,186
(3) 貸倒引当金（ ）	394,307
(4) 貯蔵品	406,995
3 繰延資産	-
負債合計	66,836,252
1 固定負債	50,128,889
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,550,514
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	9,534,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,729,986
(7) リース債務	1,105,559
2 流動負債	9,256,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,188,602
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,106,436
(6) リース債務	311,362
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,434,853
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,451,082
(1) 長期前受金	19,376,658
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	11,925,576
資本合計	-12,992,425
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-20,040,469
(1) 資本金剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-20,360,116
負債・資本合計	53,843,827
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	12,992,425
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	5,541,343
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	93.2
修正医業収支金額（千円）	25,762,389

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,170,353	2,170,353
資本勘定繰入	1,368,521	1,386,401
計	3,538,874	3,556,754

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	
				病院名	今治病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,999 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪		
診療科数	22	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
D P C 対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	270	69.3	68.2	73.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	320	58.5	57.6	62.2
平均在院日数（一般病床のみ）		13.3	13.4	14.0

設立団体の状況		
人口（人）	1,385,262	
決算規模（千円）	607,609,602	
標準財政規模（千円）	356,502,131	
財政力指数	0.42524	
経常収支比率（%）	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.8
	将来負担比率（%）	149.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	90.5
修正医業収支金額（千円）	5,081,507

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,894,354			
1 経常収益	5,894,354			
(1) 医業収益	5,083,362			
入院収益	3,615,623			
外来収益	1,329,036			
診療収入計	4,944,659			
その他医業収益	138,703			
(うち他会計負担金)	1,855			
(2) 医業外収益	810,992			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	325,367			
(うち長期前受金戻入)	218,874			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,832,706			
2 経常費用	5,832,706			
(1) 医業費用	5,614,860			
職員給与費	3,325,240	65.4	56.1	56.5
材料費	1,079,181	21.2	23.9	24.1
(うち薬品費)	417,908	8.2	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	659,950	13.0	10.9	11.4
減価償却費	302,084	5.9	9.3	9.1
経費	880,770	17.3	23.1	21.6
(うち委託料)	422,659	8.3	11.1	10.6
研究研修費	20,478			
資産減耗費	7,107			
(2) 医業外費用	217,846			
(うち支払利息)	16,242	0.3	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	61,648			
純損益	61,648			
累積欠損金	8,210,636			
経常収支比率	101.1		97.9	96.7
医業収支比率	90.5		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	5.6		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	6.4		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	5.6		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	95.4		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	53,843,827
1 固定資産	43,443,823
(1) 有形固定資産	41,482,341
(2) 無形固定資産	5,140
(3) 投資その他の資産	1,956,342
2 流動資産	10,400,004
(1) 現金及び預金	2,644,028
(2) 未収金及び未収収益	7,741,186
(3) 貸倒引当金（ ）	394,307
(4) 貯蔵品	406,995
3 繰延資産	-
負債合計	66,836,252
1 固定負債	50,128,889
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,550,514
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	9,534,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,729,986
(7) リース債務	1,105,559
2 流動負債	9,256,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,188,602
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,106,436
(6) リース債務	311,362
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,434,853
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,451,082
(1) 長期前受金	19,376,658
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	11,925,576
資本合計	-12,992,425
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-20,040,469
(1) 資本金剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-20,360,116
負債・資本合計	53,843,827
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	12,992,425
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	5,541,343
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	327,222	327,222
資本勘定繰入	92,689	1,032,520
計	419,911	1,359,742

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	
				病院名	南宇和病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,000 m ²	指定病院の状況	救臨へ		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	199	46.1	47.4	52.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	46.1	47.4	52.5
平均在院日数（一般病床のみ）		17.5	18.9	18.6

設立団体の状況		
人口（人）	1,385,262	
決算規模（千円）	607,609,602	
標準財政規模（千円）	356,502,131	
財政力指数	0.42524	
経常収支比率（%）	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.8
	将来負担比率（%）	149.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	75.0
修正医業収支金額（千円）	1,945,653

損益計算書（千円・%）					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,338,605				
1 経常収益	2,338,605				
(1) 医業収益	1,945,653				
入院収益	1,106,296				
外来収益	785,418				
診療収入計	1,891,714				
その他医業収益	53,939				
(うち他会計負担金)	-				
(2) 医業外収益	392,952				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	226,250				
(うち長期前受金戻入)	86,991				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,761,380				
2 経常費用	2,761,380				
(1) 医業費用	2,595,299				
職員給与費	1,723,088	88.6	56.1	60.1	
材料費	285,574	14.7	23.9	18.1	
(うち薬品費)	124,297	6.4	12.5	9.4	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	160,855	8.3	10.9	8.1	
減価償却費	119,120	6.1	9.3	10.1	
経費	457,359	23.5	23.1	30.4	
(うち委託料)	216,149	11.1	11.1	12.5	
研究研修費	9,190				
資産減耗費	968				
(2) 医業外費用	166,081				
(うち支払利息)	91,139	4.7	1.8	1.9	
(3) 特別損失	-				
損益					
経常損益	-422,775				
純損益	-422,775				
累積欠損金	12,859,849				
経常収支比率	84.7		97.9	96.4	
医業収支比率	75.0		88.4	83.6	
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.3	15.5	
他会計繰入金対医業収益比率	11.6		14.4	19.0	
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.4	15.8	
実質収益対経常費用比率	76.5		85.8	81.4	

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	53,843,827
1 固定資産	43,443,823
(1) 有形固定資産	41,482,341
(2) 無形固定資産	5,140
(3) 投資その他の資産	1,956,342
2 流動資産	10,400,004
(1) 現金及び預金	2,644,028
(2) 未収金及び未収収益	7,741,186
(3) 貸倒引当金（ ）	394,307
(4) 貯蔵品	406,995
3 繰延資産	-
負債合計	66,836,252
1 固定負債	50,128,889
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,550,514
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	9,534,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,729,986
(7) リース債務	1,105,559
2 流動負債	9,256,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,188,602
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,106,436
(6) リース債務	311,362
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,434,853
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,451,082
(1) 長期前受金	19,376,658
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	11,925,576
資本合計	-12,992,425
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-20,040,469
(1) 資本金剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-20,360,116
負債・資本合計	53,843,827
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	12,992,425
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	5,541,343
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	226,250	226,250
資本勘定繰入	209,897	1,622,898
計	436,147	1,849,148

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)		都道府県名	愛媛県
		市町村・組合名	
		病院名	新居浜病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,328 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	290	61.7	55.9	54.8
療養	-	-	-	-
結核	21	1.1	1.6	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	5.3	-
計	313	57.3	51.9	54.4
平均在院日数(一般病床のみ)		12.7	12.5	14.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,385,262	
決算規模(千円)	607,609,602	
標準財政規模(千円)	356,502,131	
財政力指数	0.42524	
経常収支比率(%)	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.8
	将来負担比率(%)	149.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,711,037			
1 経常収益	6,711,037			
(1) 医業収益	5,960,747			
入院収益	3,776,553			
外来収益	1,257,456			
診療収入計	5,034,009			
その他医業収益	926,738			
(うち他会計負担金)	802,949			
(2) 医業外収益	750,290			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	494,820			
(うち長期前受金戻入)	195,600			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,604,993			
2 経常費用	6,604,993			
(1) 医業費用	6,369,475			
職員給与費	3,885,405	65.2	56.1	56.5
材料費	1,138,624	19.1	23.9	24.1
(うち薬品費)	456,986	7.7	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	681,431	11.4	10.9	11.4
減価償却費	317,663	5.3	9.3	9.1
経費	1,000,791	16.8	23.1	21.6
(うち委託料)	436,295	7.3	11.1	10.6
研究研修費	22,870			
資産減耗費	4,122			
(2) 医業外費用	235,518			
(うち支払利息)	19,001	0.3	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	106,044			
純損益	106,044			
累積欠損金	5,590,253			
経常収支比率	101.6		97.9	96.7
医業収支比率	93.6		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	19.3		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	21.8		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	19.3		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	82.0		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	53,843,827
1 固定資産	43,443,823
(1) 有形固定資産	41,482,341
(2) 無形固定資産	5,140
(3) 投資その他の資産	1,956,342
2 流動資産	10,400,004
(1) 現金及び預金	2,644,028
(2) 未収金及び未収収益	7,741,186
(3) 貸倒引当金()	394,307
(4) 貯蔵品	406,995
3 繰延資産	-
負債合計	66,836,252
1 固定負債	50,128,889
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,550,514
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	9,534,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,729,986
(7) リース債務	1,105,559
2 流動負債	9,256,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,188,602
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,106,436
(6) リース債務	311,362
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,434,853
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,451,082
(1) 長期前受金	19,376,658
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,925,576
資本合計	-12,992,425
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-20,040,469
(1) 資本金剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-20,360,116
負債・資本合計	53,843,827
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	12,992,425
資本不足額(繰延収益控除後)()	5,541,343
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.0
修正医業収支金額(千円)	5,157,798

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,297,769	1,297,769
資本勘定繰入	107,840	755,008
計	1,405,609	2,052,777

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	宇和島市
	病院名	市立宇和島病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	426	94.1	95.1	94.6
療養	-	-	-	-
結核	5	0.2	0.3	0.3
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	435	92.2	93.1	92.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	13.0	12.4

設立団体の状況		
人口(人)	77,465	
決算規模(千円)	43,268,260	
標準財政規模(千円)	26,611,147	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	83.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,197 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪
診療科数	34	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.9
修正医業収支金額(千円)	11,333,797

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,532,543			
1 経常収益	12,515,686			
(1) 医業収益	11,594,098			
入院収益	7,527,978			
外来収益	3,392,771			
診療収入計	10,920,749			
その他医業収益	673,349			
(うち他会計負担金)	260,301			
(2) 医業外収益	921,588			
(うち国・都道府県補助金)	18,340			
(うち他会計補助・負担金)	339,899			
(うち長期前受金戻入)	408,966			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	16,857			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,854,822			
2 経常費用	12,167,829			
(1) 医業費用	11,460,483			
職員給与費	5,389,466	46.5	56.1	55.3
材料費	2,972,564	25.6	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,541,521	13.3	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,348,147	11.6	10.9	12.0
減価償却費	1,370,854	11.8	9.3	8.9
経費	1,635,236	14.1	23.1	19.4
(うち委託料)	777,107	6.7	11.1	9.2
研究研修費	47,918			
資産減耗費	44,445			
(2) 医業外費用	707,346			
(うち支払利息)	250,899	2.2	1.8	1.7
(3) 特別損失	686,993			
損益				
経常損益	347,857			
純損益	-322,279			
累積欠損金	1,492,316			
経常収支比率	102.9		97.9	98.4
医業収支比率	101.2		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	4.8		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	5.2		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	4.8		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	97.9		85.8	88.2

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	27,801,665
1 固定資産	17,178,797
(1) 有形固定資産	16,294,528
(2) 無形固定資産	11,916
(3) 投資その他の資産	872,353
2 流動資産	10,622,868
(1) 現金及び預金	8,189,173
(2) 未収金及び未収収益	2,406,137
(3) 貸倒引当金()	125,090
(4) 貯蔵品	151,027
3 繰延資産	-
負債合計	20,145,421
1 固定負債	15,818,816
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,511,932
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,493,657
(7) リース債務	813,227
2 流動負債	3,253,646
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	858,018
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	740,715
(6) リース債務	339,612
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,303,432
(9) 前受金及び前受収益	324
3 繰延収益	1,072,959
(1) 長期前受金	2,708,482
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,635,523
資本合計	7,656,244
1 資本金	12,608,604
2 剰余金	-4,952,360
(1) 資本金剰余金	30,791
(2) 利益剰余金	-4,983,151
負債・資本合計	27,801,665
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	600,200	600,200
資本勘定繰入	227,137	227,137
計	827,337	827,337

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28 年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	宇和島市
	病院名	宇和島市立吉田病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,866 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	96	38.6	38.2	38.6
療養	48	83.1	84.2	89.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	144	53.4	53.5	55.5
平均在院日数(一般病床のみ)		21.9	24.2	22.0

設立団体の状況		
人口(人)	77,465	
決算規模(千円)	43,268,260	
標準財政規模(千円)	26,611,147	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	83.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.6
修正医業収支金額(千円)	777,697

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	944,385			
1 経常収益	943,978			
(1) 医業収益	813,991			
入院収益	536,918			
外来収益	215,661			
診療収入計	752,579			
その他医業収益	61,412			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	129,987			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	92,584			
(うち長期前受金戻入)	31,348			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	407			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,112,494			
2 経常費用	890,750			
(1) 医業費用	858,058			
職員給与費	525,286	64.5	56.1	60.1
材料費	94,102	11.6	23.9	18.1
(うち薬品費)	45,032	5.5	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,140	3.7	10.9	8.1
減価償却費	74,672	9.2	9.3	10.1
経費	160,855	19.8	23.1	30.4
(うち委託料)	59,609	7.3	11.1	12.5
研究研修費	1,331			
資産減耗費	1,812			
(2) 医業外費用	32,692			
(うち支払利息)	13,218	1.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	221,744			
損益				
経常損益	53,228			
純損益	-168,109			
累積欠損金	2,346,400			
経常収支比率	106.0		97.9	96.4
医業収支比率	94.9		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	13.7		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	15.8		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	91.5		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	27,801,665
1 固定資産	17,178,797
(1) 有形固定資産	16,294,528
(2) 無形固定資産	11,916
(3) 投資その他の資産	872,353
2 流動資産	10,622,868
(1) 現金及び預金	8,189,173
(2) 未収金及び未収収益	2,406,137
(3) 貸倒引当金()	125,090
(4) 貯蔵品	151,027
3 繰延資産	-
負債合計	20,145,421
1 固定負債	15,818,816
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,511,932
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,493,657
(7) リース債務	813,227
2 流動負債	3,253,646
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	858,018
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	740,715
(6) リース債務	339,612
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,303,432
(9) 前受金及び前受収益	324
3 繰延収益	1,072,959
(1) 長期前受金	2,708,482
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,635,523
資本合計	7,656,244
1 資本金	12,608,604
2 剰余金	-4,952,360
(1) 資本金剰余金	30,791
(2) 利益剰余金	-4,983,151
負債・資本合計	27,801,665
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	70,412	128,878
資本勘定繰入	46,654	46,654
計	117,066	175,532

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	宇和島市
	病院名	宇和島市立津島病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,395 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	88	52.8	46.9	50.8
療養	45	82.8	83.4	91.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	133	62.9	59.2	64.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.9	19.0	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	77,465	
決算規模(千円)	43,268,260	
標準財政規模(千円)	26,611,147	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	83.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.2
修正医業収支金額(千円)	1,112,717

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,320,275			
1 経常収益	1,318,339			
(1) 医業収益	1,149,011			
入院収益	733,246			
外来収益	356,121			
診療収入計	1,089,367			
その他医業収益	59,644			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	169,328			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	103,859			
(うち長期前受金戻入)	51,394			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,936			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,296,890			
2 経常費用	1,168,761			
(1) 医業費用	1,132,567			
職員給与費	631,408	55.0	56.1	60.1
材料費	151,564	13.2	23.9	18.1
(うち薬品費)	99,386	8.6	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	48,603	4.2	10.9	8.1
減価償却費	104,747	9.1	9.3	10.1
経費	241,146	21.0	23.1	30.4
(うち委託料)	137,143	11.9	11.1	12.5
研究研修費	2,056			
資産減耗費	1,646			
(2) 医業外費用	36,194			
(うち支払利息)	2,903	0.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	128,129			
損益				
経常損益	149,578			
純損益	23,385			
累積欠損金	1,144,435			
経常収支比率	112.8		97.9	96.4
医業収支比率	101.5		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	10.6		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.2		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	10.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	100.8		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	27,801,665
1 固定資産	17,178,797
(1) 有形固定資産	16,294,528
(2) 無形固定資産	11,916
(3) 投資その他の資産	872,353
2 流動資産	10,622,868
(1) 現金及び預金	8,189,173
(2) 未収金及び未収収益	2,406,137
(3) 貸倒引当金()	125,090
(4) 貯蔵品	151,027
3 繰延資産	-
負債合計	20,145,421
1 固定負債	15,818,816
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,511,932
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,493,657
(7) リース債務	813,227
2 流動負債	3,253,646
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	858,018
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	740,715
(6) リース債務	339,612
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,303,432
(9) 前受金及び前受収益	324
3 繰延収益	1,072,959
(1) 長期前受金	2,708,482
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,635,523
資本合計	7,656,244
1 資本金	12,608,604
2 剰余金	-4,952,360
(1) 資本金剰余金	30,791
(2) 利益剰余金	-4,983,151
負債・資本合計	27,801,665
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	91,889	140,153
資本勘定繰入	37,883	37,883
計	129,772	178,036

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	八幡浜市
	病院名	市立八幡浜総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,199 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	17	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	254	55.0	48.7	52.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	256	54.6	48.4	52.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.6	16.7	19.4

設立団体の状況		
人口(人)	34,951	
決算規模(千円)	20,377,433	
標準財政規模(千円)	11,326,553	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.8
	将来負担比率(%)	87.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.8
修正医業収支金額(千円)	3,574,312

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,586,433			
1 経常収益	4,504,589			
(1) 医業収益	3,703,923			
入院収益	2,445,736			
外来収益	983,269			
診療収入計	3,429,005			
その他医業収益	274,918			
(うち他会計負担金)	129,611			
(2) 医業外収益	800,666			
(うち国・都道府県補助金)	67			
(うち他会計補助・負担金)	432,899			
(うち長期前受金戻入)	277,207			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	81,844			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,547,431			
2 経常費用	4,338,701			
(1) 医業費用	4,164,816			
職員給与費	2,293,680	61.9	56.1	59.8
材料費	650,625	17.6	23.9	19.6
(うち薬品費)	309,140	8.3	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	341,485	9.2	10.9	9.1
減価償却費	445,637	12.0	9.3	9.9
経費	720,504	19.5	23.1	27.5
(うち委託料)	517,475	14.0	11.1	11.8
研究研修費	16,426			
資産減耗費	37,944			
(2) 医業外費用	173,885			
(うち支払利息)	28,821	0.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	208,730			
損益				
経常損益	165,888			
純損益	39,002			
累積欠損金	1,436,133			
経常収支比率	103.8		97.9	95.3
医業収支比率	88.9		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	12.5		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	15.2		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	12.3		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	90.9		85.8	82.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,019,290
1 固定資産	8,603,571
(1) 有形固定資産	8,162,271
(2) 無形固定資産	4,435
(3) 投資その他の資産	436,865
2 流動資産	2,415,719
(1) 現金及び預金	1,463,606
(2) 未収金及び未収収益	889,948
(3) 貸倒引当金()	3,071
(4) 貯蔵品	65,097
3 繰延資産	-
負債合計	9,657,403
1 固定負債	6,299,033
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,029,618
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,266,905
(7) リース債務	2,510
2 流動負債	507,571
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	100,768
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	120,535
(6) リース債務	1,930
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	263,020
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,850,799
(1) 長期前受金	3,564,347
(2) 長期前受金収益化累計額()	713,548
資本合計	1,361,887
1 資本金	2,489,618
2 剰余金	-1,127,731
(1) 資本剰余金	308,402
(2) 利益剰余金	-1,436,133
負債・資本合計	11,019,290
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	437,139	562,510
資本勘定繰入	205,363	470,124
計	642,502	1,032,634

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	西条市
	病院名	西条市立周桑病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	185	47.3	44.4	43.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	165	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	350	25.0	23.5	22.9
平均在院日数(一般病床のみ)		14.6	15.4	15.4

設立団体の状況		
人口(人)	108,174	
決算規模(千円)	51,607,242	
標準財政規模(千円)	26,875,934	
財政力指数	0.70	
経常収支比率(%)	88.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	64.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,355 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	4.6
修正医業収支金額(千円)	6,583

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	166,670			
1 経常収益	166,670			
(1) 医業収益	47,968			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	47,968			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	118,702			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	111,011			
(うち長期前受金戻入)	7,665			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	197,282			
2 経常費用	197,266			
(1) 医業費用	143,951			
職員給与費	-	-	56.1	56.5
材料費	-	-	23.9	24.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	11.4
減価償却費	83,168	173.4	9.3	9.1
経費	59,186	123.4	23.1	21.6
(うち委託料)	6,583	13.7	11.1	10.6
研究研修費	7			
資産減耗費	1,590			
(2) 医業外費用	53,315			
(うち支払利息)	49,730	103.7	1.8	2.0
(3) 特別損失	16			
損益				
経常損益	-30,596			
純損益	-30,612			
累積欠損金	4,405,090			
経常収支比率	84.5		97.9	96.7
医業収支比率	33.3		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	91.4		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	317.7		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	91.4		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	7.2		85.8	86.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,793,712
1 固定資産	1,777,446
(1) 有形固定資産	1,761,756
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	15,690
2 流動資産	16,266
(1) 現金及び預金	11,890
(2) 未収金及び未収収益	4,376
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,358,307
1 固定負債	1,156,177
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,156,177
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	156,833
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	154,069
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	708
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	45,297
(1) 長期前受金	62,642
(2) 長期前受金収益化累計額()	17,345
資本合計	435,405
1 資本金	2,714,973
2 剰余金	-2,279,568
(1) 資本金剰余金	2,125,522
(2) 利益剰余金	-4,405,090
負債・資本合計	1,793,712
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	74,536	152,396
資本勘定繰入	105,039	110,988
計	179,575	263,384

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9183.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	大洲市
	病院名	大洲病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,813 m ²	指定病院の状況	救感へ輪
診療科数	10	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	142	51.6	51.7	54.4
療養	-	-	-	-
結核	8	1.9	-	0.7
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	49.0	47.7	46.7
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	15.1	16.5

設立団体の状況		
人口(人)	44,086	
決算規模(千円)	24,036,800	
標準財政規模(千円)	15,220,150	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	31.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.1
修正医業収支金額(千円)	2,844,188

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,203,830			
1 経常収益	3,192,153			
(1) 医業収益	2,887,289			
入院収益	1,161,229			
外来収益	1,618,961			
診療収入計	2,780,190			
その他医業収益	107,099			
(うち他会計負担金)	43,101			
(2) 医業外収益	304,864			
(うち国・都道府県補助金)	294			
(うち他会計補助・負担金)	161,944			
(うち長期前受金戻入)	116,048			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	11,677			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,521,396			
2 経常費用	3,511,795			
(1) 医業費用	3,305,117			
職員給与費	1,592,584	55.2	56.1	60.1
材料費	1,052,175	36.4	23.9	18.1
(うち薬品費)	747,802	25.9	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	281,773	9.8	10.9	8.1
減価償却費	216,088	7.5	9.3	10.1
経費	427,258	14.8	23.1	30.4
(うち委託料)	247,125	8.6	11.1	12.5
研究研修費	9,332			
資産減耗費	7,680			
(2) 医業外費用	206,678			
(うち支払利息)	86,460	3.0	1.8	1.9
(3) 特別損失	9,601			
損益				
経常損益	-319,642			
純損益	-317,566			
累積欠損金	342,994			
経常収支比率	90.9		97.9	96.4
医業収支比率	87.4		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	7.1		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	6.4		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	85.1		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,433,660
1 固定資産	4,165,743
(1) 有形固定資産	4,164,713
(2) 無形固定資産	1,030
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,267,917
(1) 現金及び預金	466,938
(2) 未収金及び未収収益	764,760
(3) 貸倒引当金()	2,369
(4) 貯蔵品	36,584
3 繰延資産	-
負債合計	3,898,924
1 固定負債	2,864,607
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,938,060
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	926,547
(7) リース債務	-
2 流動負債	658,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	366,365
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	80,896
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	198,364
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	375,938
(1) 長期前受金	2,601,201
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,225,263
資本合計	1,534,736
1 資本金	1,274,267
2 剰余金	260,469
(1) 資本金剰余金	603,463
(2) 利益剰余金	-342,994
負債・資本合計	5,433,660
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	205,280	205,045
資本勘定繰入	204,624	199,784
計	409,904	404,829

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	11.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	西予市
	病院名	市立西予市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	102	79.5	76.7	79.1
療養	50	57.8	50.1	39.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	154	71.4	67.1	64.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	18.9	19.9

設立団体の状況		
人口(人)	38,919	
決算規模(千円)	29,855,225	
標準財政規模(千円)	16,011,617	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	86.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	49.4

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,772 m ²	指定病院の状況	救感へ輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.2
修正医業収支金額(千円)	1,735,598

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,024,267			
1 経常収益	2,022,400			
(1) 医業収益	1,772,404			
入院収益	1,156,459			
外来収益	512,362			
診療収入計	1,668,821			
その他医業収益	103,583			
(うち他会計負担金)	36,806			
(2) 医業外収益	249,996			
(うち国・都道府県補助金)	504			
(うち他会計補助・負担金)	134,598			
(うち長期前受金戻入)	105,951			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,867			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,252,075			
2 経常費用	2,213,124			
(1) 医業費用	2,112,240			
職員給与費	1,031,798	58.2	56.1	60.1
材料費	312,229	17.6	23.9	18.1
(うち薬品費)	146,605	8.3	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	134,258	7.6	10.9	8.1
減価償却費	370,575	20.9	9.3	10.1
経費	391,096	22.1	23.1	30.4
(うち委託料)	141,900	8.0	11.1	12.5
研究研修費	4,920			
資産減耗費	1,622			
(2) 医業外費用	100,884			
(うち支払利息)	39,655	2.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	38,951			
損益				
経常損益	-190,724			
純損益	-227,808			
累積欠損金	589,263			
経常収支比率	91.4		97.9	96.4
医業収支比率	83.9		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	8.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	83.6		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,848,417
1 固定資産	7,865,735
(1) 有形固定資産	7,429,039
(2) 無形固定資産	131,199
(3) 投資その他の資産	305,497
2 流動資産	1,982,682
(1) 現金及び預金	1,227,236
(2) 未収金及び未収収益	740,123
(3) 貸倒引当金()	11,161
(4) 貯蔵品	25,782
3 繰延資産	-
負債合計	6,694,173
1 固定負債	5,522,528
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,318,367
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	204,161
(7) リース債務	-
2 流動負債	567,462
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	193,275
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	114,417
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	258,976
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	604,183
(1) 長期前受金	1,551,171
(2) 長期前受金収益化累計額()	946,988
資本合計	3,154,244
1 資本金	2,618,727
2 剰余金	535,517
(1) 資本剰余金	430,005
(2) 利益剰余金	105,512
負債・資本合計	9,848,417
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	171,316	171,404
資本勘定繰入	55,803	56,253
計	227,119	227,657

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	西予市
	病院名	市立野村病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,782 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区 分	病床数	28年度	27年度	26年度
一 般	109	76.1	70.9	72.4
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	109	76.1	70.9	72.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	19.7	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	38,919	
決算規模(千円)	29,855,225	
標準財政規模(千円)	16,011,617	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	86.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	49.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.1
修正医業収支金額(千円)	1,319,004

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	1,506,140			
1 経 常 収 益	1,503,766			
(1) 医 業 収 益	1,362,161			
入 院 収 益	916,148			
外 来 収 益	360,376			
診 療 収 入 計	1,276,524			
そ の 他 医 業 収 益	85,637			
(うち他会計負担金)	43,157			
(2) 医 業 外 収 益	141,605			
(うち国・都道府県補助金)	68			
(うち他会計補助・負担金)	93,788			
(うち長期前受金戻入)	29,548			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	2,374			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,586,346			
2 経 常 費 用	1,547,279			
(1) 医 業 費 用	1,479,769			
職 員 給 与 費	806,877	59.2	56.1	60.1
材 料 費	189,495	13.9	23.9	18.1
(うち薬品費)	95,061	7.0	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	71,888	5.3	10.9	8.1
減 価 償 却 費	157,328	11.5	9.3	10.1
経 費	314,420	23.1	23.1	30.4
(うち委託料)	78,091	5.7	11.1	12.5
研 究 研 修 費	3,785			
資 産 減 耗 費	7,864			
(2) 医 業 外 費 用	67,510			
(うち支払利息)	30,047	2.2	1.8	1.9
(3) 特 別 損 失	39,067			
損 益				
経 常 損 益	-43,513			
純 損 益	-80,206			
累 積 欠 損 金	-			
経 常 収 支 比 率	97.2		97.9	96.4
医 業 収 支 比 率	92.1		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	10.1		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	88.3		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	9,848,417
1 固 定 資 産	7,865,735
(1) 有 形 固 定 資 産	7,429,039
(2) 無 形 固 定 資 産	131,199
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	305,497
2 流 動 資 産	1,982,682
(1) 現 金 及 び 預 金	1,227,236
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	740,123
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	11,161
(4) 貯 蔵 品	25,782
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	6,694,173
1 固 定 負 債	5,522,528
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,318,367
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	204,161
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	567,462
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	193,275
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	114,417
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	258,976
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	604,183
(1) 長 期 前 受 金	1,551,171
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	946,988
資 本 合 計	3,154,244
1 資 本 金	2,618,727
2 剰 余 金	535,517
(1) 資 本 剰 余 金	430,005
(2) 利 益 剰 余 金	105,512
負 債 ・ 資 本 合 計	9,848,417
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収益勘定繰入	136,785	136,945
資本勘定繰入	61,250	61,250
計	198,035	198,195

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	久万高原町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,667 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	47	77.6	77.0	84.1
療養	30	79.2	90.6	88.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	77	78.2	82.3	85.9
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	19.0	19.0

設立団体の状況		
人口(人)	8,447	
決算規模(千円)	8,692,158	
標準財政規模(千円)	6,103,889	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	83.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.8
修正医業収支金額(千円)	698,126

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	868,937			
1 経常収益	868,937			
(1) 医業収益	737,814			
入院収益	484,833			
外来収益	181,477			
診療収入計	666,310			
その他医業収益	71,504			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	131,123			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	67,283			
(うち長期前受金戻入)	15,619			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	951,875			
2 経常費用	951,875			
(1) 医業費用	921,539			
職員給与費	591,136	80.1	56.1	68.5
材料費	85,861	11.6	23.9	17.7
(うち薬品費)	49,196	6.7	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,852	3.5	10.9	5.7
減価償却費	44,039	6.0	9.3	12.1
経費	185,666	25.2	23.1	32.0
(うち委託料)	71,790	9.7	11.1	12.2
研究研修費	734			
資産減耗費	14,103			
(2) 医業外費用	30,336			
(うち支払利息)	1,576	0.2	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-82,938			
純損益	-82,938			
累積欠損金	70,097			
経常収支比率	91.3		97.9	98.1
医業収支比率	80.1		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.3		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	14.5		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	12.3		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	80.0		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,362,912
1 固定資産	683,198
(1) 有形固定資産	682,724
(2) 無形固定資産	474
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	679,714
(1) 現金及び預金	556,762
(2) 未収金及び未収収益	115,389
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	7,563
3 繰延資産	-
負債合計	387,803
1 固定負債	268,643
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	142,288
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	126,355
(7) リース債務	-
2 流動負債	85,084
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,239
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,020
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,853
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	34,076
(1) 長期前受金	161,607
(2) 長期前受金収益化累計額()	127,531
資本合計	975,109
1 資本金	1,016,156
2 剰余金	-41,047
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-41,047
負債・資本合計	1,362,912
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	106,971	106,971
資本勘定繰入	11,611	11,611
計	118,582	118,582

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	鬼北町
				病院名	北宇和病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,963 m ²	指定病院の状況			
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	55	59.7	61.8	64.5
療養	45	66.4	65.6	69.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	62.7	63.5	66.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	19.8	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	10,705	
決算規模(千円)	7,260,133	
標準財政規模(千円)	4,636,643	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	85.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	28.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.7
修正医業収支金額(千円)	755,512

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	956,715			
1 経常収益	956,594			
(1) 医業収益	755,512			
入院収益	486,648			
外来収益	239,614			
診療収入計	726,262			
その他医業収益	29,250			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	201,082			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	94,377			
(うち長期前受金戻入)	103,527			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	121			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	993,809			
2 経常費用	992,922			
(1) 医業費用	984,784			
職員給与費	82,895	11.0	56.1	60.1
材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
減価償却費	95,405	12.6	9.3	10.1
経費	789,852	104.5	23.1	30.4
(うち委託料)	781,783	103.5	11.1	12.5
研究研修費	-			
資産減耗費	16,632			
(2) 医業外費用	8,138			
(うち支払利息)	1,506	0.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	887			
損益				
経常損益	-36,328			
純損益	-37,094			
累積欠損金	342,964			
経常収支比率	96.3		97.9	96.4
医業収支比率	76.7		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.5		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	86.8		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,842,199
1 固定資産	1,694,975
(1) 有形固定資産	1,694,513
(2) 無形固定資産	462
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	147,224
(1) 現金及び預金	33,636
(2) 未収金及び未収収益	113,789
(3) 貸倒引当金()	203
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,395,815
1 固定負債	130,850
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	130,850
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	43,478
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,087
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,438
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	27,953
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,221,487
(1) 長期前受金	2,258,360
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,036,873
資本合計	446,384
1 資本金	-
2 剰余金	446,384
(1) 資本剰余金	789,348
(2) 利益剰余金	-342,964
負債・資本合計	1,842,199
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	86,869	94,377
資本勘定繰入	8,128	8,128
計	94,997	102,505

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	45.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	愛南町
				病院名	愛南町国保一本松病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,752 m ²	指定病院の状況			
診療科数	3	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	60	83.1	85.0	85.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	83.1	85.0	85.1
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	21,902	
決算規模（千円）	15,780,563	
標準財政規模（千円）	10,088,172	
財政力指数	0.23	
経常収支比率（%）	88.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.3
	将来負担比率（%）	9.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	68.7
修正医業収支金額（千円）	402,013

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	615,217			
1 経常収益	614,744			
(1) 医業収益	402,970			
入院収益	283,808			
外来収益	102,295			
診療収入計	386,103			
その他医業収益	16,867			
(うち他会計負担金)	957			
(2) 医業外収益	211,774			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	190,000			
(うち長期前受金戻入)	13,734			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	473			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	604,041			
2 経常費用	603,413			
(1) 医業費用	585,322			
職員給与費	377,581	93.7	56.1	68.5
材料費	63,891	15.9	23.9	17.7
(うち薬品費)	40,870	10.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,898	3.7	10.9	5.7
減価償却費	55,730	13.8	9.3	12.1
経費	85,885	21.3	23.1	32.0
(うち委託料)	41,278	10.2	11.1	12.2
研究研修費	1,397			
資産減耗費	838			
(2) 医業外費用	18,091			
(うち支払利息)	7	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	628			
損益				
経常損益	11,331			
純損益	11,176			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.9		97.9	98.1
医業収支比率	68.8		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	31.1		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	47.4		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	31.0		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	70.2		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	803,597
1 固定資産	544,988
(1) 有形固定資産	544,239
(2) 無形固定資産	749
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	258,609
(1) 現金及び預金	194,129
(2) 未収金及び未収収益	61,842
(3) 貸倒引当金（ ）	442
(4) 貯蔵品	3,080
3 繰延資産	-
負債合計	141,015
1 固定負債	2,732
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	2,732
2 流動負債	41,779
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,751
(6) リース債務	713
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	21,249
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	96,504
(1) 長期前受金	293,113
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	196,609
資本合計	662,582
1 資本金	610,788
2 剰余金	51,794
(1) 資本剰余金	12,364
(2) 利益剰余金	39,430
負債・資本合計	803,597
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	179,781	190,957
資本勘定繰入	19,878	6,426
計	199,659	197,383

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。